

公表:令和 8年 3月 31日

事業所名 放課後等児童デイサービス カンちゃんのへや

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			・子供達にとって良い環境を作れるよう今後も努めていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	7			・子供達の安心、安全な環境作りの為、規則に則って配置を心がけております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		・子供の実態に応じ過ごしやすい環境を目指している。その都度改善していきたいです。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		・様々な研修をおこない利用者様の何を伸ばしていきたいのかを明確に提示できるよう努めていきたい。 ・利用者様の将来の目標を設定し、スモールステップで療育していけるよう努めていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		・些細な意見にもしっかり耳を傾け、できる限り誠意をもった対応していきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			・HPにて公開させて頂いております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	2	・今後は第三者機関を作り評価して頂ける環境を作っていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		・様々な研修内容を職員に周知するよう努めます。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・アセスメント丁寧に言い、児童や保護者の願い、思いを大切に計画を作成しております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・今後もより良いものを整備していきたいと思いま
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		・日々利用者様の事を考え活動を考えて支援しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・活動のねらいを明確にし、週単位で固定しないよう努めております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		・今後も細やかな活動を心がけていきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・個にあった支援を行なえるよう努めております。集団活動の際にも個に応じた対応を心掛けています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		・前日に課題・報告等を共有し統一した支援が行えるよう努めております。
---	---	---	--	------------------------------------

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		・終了後はミーティングをしていないが、朝のミーティングと共有ノート・Line等で情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			・制度に則って連絡帳の記入を実施しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2		・都度モニタリングし利用者様にとって最良の支援ができるよう努めております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6	1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2		・管理者・児発管が参加しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7			・関係機関との連携を密におこない、支援のベクトルの方向性を同じにして関わられるように心がけております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		7		・該当者無し。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			・今後も情報共有・相互理解に努めていきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		7		・該当者様がいなくても、対象者がいる場合には情報共有を深めていきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	6		・今後受けていきたい
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	・現実的には実現は難しいと考えております。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1		・必ず参加し、積極的に交流を深めています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			・送迎時やLine、電話等で連絡を密に指せて頂いております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	4	・ペアレント・トレーニングについて研修を深めていきます。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・見学会等で説明させて頂いております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			・些細な事でも相談して頂ける環境づくりを心がけております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	・今年度もなかなか実施することが出来なかった。必要性を感じるので開催していきたい。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			・その都度適切に対応させて頂きますが、今年度は苦情はございませんでした。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		・会報は発行していません。LINEを中心に活動の様子などを伝えさせて頂いております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	7			・見学会等で説明させて頂いております。 ・職員には研修を通して周知しております。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		・利用者様の将来必要と思われる事は配慮しつつしっかり伝えております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	2	・学校を中心とした地域に根差した活動を行っております。現実的に地域住民の方との交流実現はなかなか難しさを感じます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1		・整備しております。保護者の皆様にも周知できるよう工夫してまいります。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1		・曜日によって利用者様が異なりますので、どの子も経験できるように、定期的に行っていきたいと考えます。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			・法律に則って研修会を実践しています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2		・該当者無し。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		・見学会やご契約等の際に確認し、フェイスシートでも記入させて頂いております。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		1	6	・気になったことはその都度共有していますが、事例集作成までには至っておりません。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

